にいがた
市報
発行所　新潟市役所
新潟市西堀通6番町866
電話　代表(28)1000
編集人　本間高明
(出雲雀岡部広報課)
印刷所　㈱旭光社

市の人口

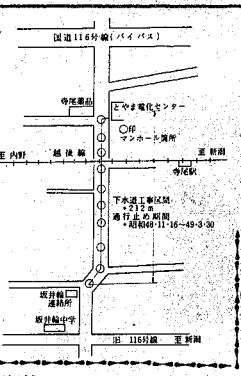
	前月比
人口	403,991(+792)
男	197,548(+383)
女	206,443(+409)
世帯数	123,059(+262)

48年9月末日現在

(おもな内容)

二面●新潟バイパス22日全線開通
●珍魚シリーズ(2)
三面●あなたの町から
四面●インフルエンザ予防接種

通称〝旧遊園道〟で16日～来年3月末
車両通行止め

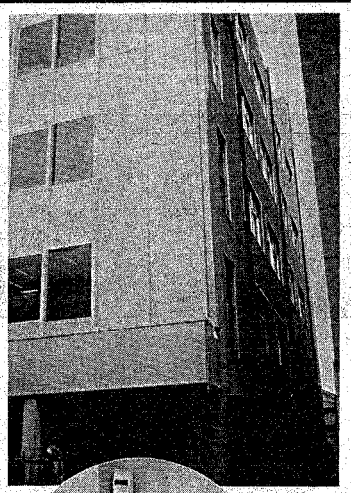


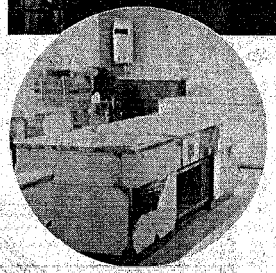
下水道工事のため、通称〝旧遊園道〟(坂井輪連絡所わき)が11月16日から来年3月31日までの間、交通規制(車両通行止め)が行なわれます。

長期にわたり、いろいろ不便をおかけすることになりますが、ご理解ご協力をお願いします。

この下水道工事は、市が11月16日から4か月半の工期で通称〝旧遊園道〟212㍍に1,650㍉の下水管を敷設するものです。

開館記念の催しも多彩
中央公民館が12月オープン





市役所本庁舎裏に建設中であった中央公民館が、さる十日完成。市民の社会教育活動の場のセンターとして十二月にオープンします。主婦や青年の間で要望が強かっただけに、この公民館に寄せる期待は大きいものがあります。写真は完成した中央公民館(上)と実習室(下)

中央公民館は鉄筋五階建て総工費二億四千万円がかけられました。館内の間取りは、少グループよりも、中グループ(三十～四十人程度)が使用できるように、中・大部屋が中心となっています。特に、三十畳敷きの和室、実習室、それに二百八収容のホールはこれまでなかったので、公民館の活動内容の幅もかなり、充実されることになります。

備品としても、移動式のステージ、ピアノ二台、映写機三台、電子リコーダーなどが備えつけられているほか、全部の部屋に暗幕装置がついています。

市では、出来るだけ多くの方々に親しまれた公民館を見てもらうため、開館時の記念催し物として「書道発表会」「切り絵や押し絵七変化などの「講習会」「美術展覧会」「青年音楽のつどい」「俳句大会」「市民講座」「郷土芸能大会」を企画しています。

完成した中央公民館は、前の規模の約三倍で、これまで民間の会議室などを借りて活動を進めていた各種のグループも、これからは中央公民館を利用出来るようになるのをはじめ、「市民大学講座」「青年大学講座」「成人学級」など新規の講座も開くことが出来るなど公民館の果す役割は大きいものがあります。

49年度 私道の舗装助成
工事計画の提出を

市では、昭和四十九年度「私道舗装の助成」を積極的に進めるため、私道の舗装新設工事計画をあわくとも後の助成計画の参考資料としますので、次に該当するところは工事の概要を提出してください。

☆対象道路　家屋連たん地域にある排水設備の整った信員二・七㍍以上の道路で、次のいずれかに該当するもの。

❶両端が公道に接続している。
❷一端が公道に、もう一方が幅員二・七㍍以上の私道に接続している。
❸一端が公道または幅員二・七㍍以上の私道に接続し、公共施設などに通じている。

☆提出期間　十一月二十日から十二月十日。

紙上討論は次号に延期

毎月15日号に企画掲載しています紙上討論「私たちの意見」は「インフルエンザ予防接種」掲載のため、次号(25日号)に延期させていただきます。ご了承ください。

私たちの意見
テーマ「包装紙の是非」

ショピングに付きものの包装紙。「こんなにていねいな包装は必要ない」「いや、役に立つから必要だ」など…。こんな会話を耳にすることがあります。

包装紙について、私たちのまわりのことを考えると、包装紙がもたらすいろいろな影響があるものです。いまや深刻な問題となっている紙不足の問題、消費生活(物価)への影響、あるいは大くはごみに変身、その処理への影響も見逃がせません。

そこで、来月の紙上討論のテーマとして「包装紙の是非」を取上げることになりました。多数のご意見をお待ちしています。

応募要領　400字詰め原稿用紙1枚半(600字程度)にまとめ、住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記し、市広報課(〒951、西堀通6)へ11月30日までにお寄せください。無記名の原稿は掲載しません。掲載分には謝礼進呈。

ごみ・し尿の収集

11月23日(金)の勤労感謝の日は、ごみとし尿の収集は休ませていただきます。

新潟の再発見 ▷11◁
堀 変身して道路に

堀に沿って植えられた柳も今は歩道に…(西堀通り)

水の新潟八千八川といわれた〝柳と堀〟の新潟も、いまは歌の文句にその名残りをとどめるにすぎません。

信濃川を源水に、旧新潟を縦横に縫なしていた数十の堀は、昭和三九年の新潟国体を前にした同年五月、西堀の堀の立てをもって全その姿を消しました。

港とともに発展してきた新潟にとって、堀は重要な交通路。新潟の堀の歴史は遠く三百十数年前の明暦年間(江戸初期)にさかのぼります。

明暦元年、信濃川に平行して東堀(現在の東堀通)と西堀(同西堀通)を掘り起し、さらに、二本の堀に信濃川を結ぶ五本の堀が造られました。五本の堀とは一番堀、二番堀(新堀小路堀)、三番堀(新堀)、四番堀(広小路堀)、五番堀(一五業堀)がそれ。

その後、出船入船がますます盛んになるにつれ、他川川蔵所狭なしが西新潟に、御蔵堀、三辺堀などが東新潟につくられたわけです。

このように多くあった堀はいま、一つとしてその姿をとどめるものはなく、多くは路に変身しました。その大きな原因は、交通手段が舟から自動車に切り変わって、道路拡幅が必要であったことに加えて、地盤沈下による堀の〝よどみ〟が堀の立への道を開めたといえます。

堀の埋め立て工事が強力に推進されたのは昭和二十六年頃からで当時、市内の堀は二十七本、全延長十七㌔村におよびました。

「せめて西堀だけは残したい」という市民の反対意見も一部にありましたが、時代の流れには勝てなかった、といえましょう。

きょうも、西堀・東堀をはじめ、その昔、堀であった所を、忙がしそうに自動車が走っています。

今日の新潟の発展が、堀あったればこそ、といってもいい過ぎではないでしょう。

電話案内

本庁	28－1000
東総合庁舎	41－4111
東地区事務所	
工業振興課	
衛生課	
公害課	
清掃業務課	
清掃施設課	
東保健所	
沼垂図書館	
中地区事務所	74－0321
	74－4039
西地区事務所	62－3111
	62－3405
北地区事務所	59－2721
	59－2303
西保健所	66－5171
市民病院	41－5151

年末融資は早めに
市制度融資 国民金融公庫

制度名	金利	限度額	期間
地方産業育成資金	年 7.0%	100万円	12か月
中小企業特別融資貸付金	7.0%	運転 100万円 設備 150万円	24か月 36か月
商業施設改善資金	7.0%	設備のみ 200万円	48か月
中小企業振興基金(組合のみに限る)	1年未満 7.2% 1年以上 7.6%	3,000万円	商工中金の定めによる

例年、年末ぎりぎりになって年末資金の申込みが殺到します。せっかくの申込みも翌年になって融資を受けることになりかねません。希望される方はお早めにご相談、お申込みください。

国民金融公庫の資金を年内に希望の方は11月20日ころまでにお申込みください。

★詳しくは市商業観光課、国民金融公庫新潟支店(☎28－2151番)新潟商工会議所(☎23－6271番)商工会へご相談ください。

第5回 新潟市美術展
作品募集
21日から5日間

★期間　11月21日～25日
午前9時～午後4時30分
★会場　県美術館、県民会館会議室、県民会館裏県ロビー
★部門　洋画、日本画、書道、工芸、彫塑、版画
出品作品を教材とした美術講習会
市展期間中の23日、午後2時から4時まで一般美術愛好者を対象に市展出品作品を教材として審査員による講習があります。多数おいでください。
なお、同時開催で「市美術協会展」も開かれています。いずれも入場は無料です。

ジュニアオーケストラ教室
受講者を募集

市教育委員会では、中央公民館を練習会場として開く「ジュニアオーケストラ教室」の受講者を募集しています。

◉募集対象　小学校高学年、中学生、高校生(今年度は経験者のみ)
◉練習日　土曜午後には日曜日
◉部門　弦楽部、管楽部、打楽器部
◉指導者　音楽専門講師
◉経費　楽器は各自で用意、経費は運営費程度
◉申込み　11月25日まで。両親了解のうえ学校を通じて市社会教育課芸術文化係へ。